



「安全施工研究発表会」を開催します

砂防工事・作業の各現場は、急峻な地形、脆弱な地質、降雨などの自然現象の影響を受けやすく、厳しい環境の中、労働災害の根絶を目指し、安全施工の工夫に努めています。

「安全施工研究発表会」は、今年度実施した工事・作業の各現場で実際に取組まれた事例の中から、優れた事例を持ち寄り相互に情報交換を行うことで、より安全に工事が行えるよう開催しています。

記

1. 日時 令和3年2月16日(火) 13:30～16:30

2. 場所 飯豊山系砂防事務所 3階会議室
山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町3-48
Tel 0238-62-2566

※新型コロナウイルス感染症対策のため、おぐに開発総合センター(集会室)、関川村民会館(大ホール)との分散開催で実施します。
※各会場ともマスク着用にご協力願います。なお、当日の来場前に検温し、37.5℃以上の場合、来場をご遠慮ください。

3. 発表会のスケジュール (敬称略)

・開会挨拶

飯豊山系砂防事務所工事安全対策協議会 会長

・安全施工研究論文発表

(株)伊藤組	監理技術者	わたなべしんたろう 渡邊 慎太郎
山和建設(株)	現場代理人	かんざき ゆうき 神崎 裕稀
山和建設(株)	監理技術者	わたなべ ひろかず 渡部 裕和
山和建設(株)	現場代理人	おおいし かずひこ 大石 一彦
新発田建設(株)	現場代理人・監理技術者	かとう きよし 加藤 清
(株)高橋工務店	現場代理人・監理技術者	さとう たかはる 佐藤 宇浩
(株)加藤組	現場代理人	たかはし りょういち 高橋 亮一
大和建設運輸(株)	現場代理人	きた まさお 喜多 政夫
応用地質(株)	担当技術者	しもやま まさひろ 下山 昌宏

・講演

「国土交通省のICTの取り組み」 ICT活用工事の実態と砂防現場の課題
北陸地方整備局 企画部 総括技術検査官 福田 光生

・講評

飯豊山系砂防事務所工事安全対策協議会 副会長
飯豊山系砂防事務所 副所長(技術) 金子 秀樹

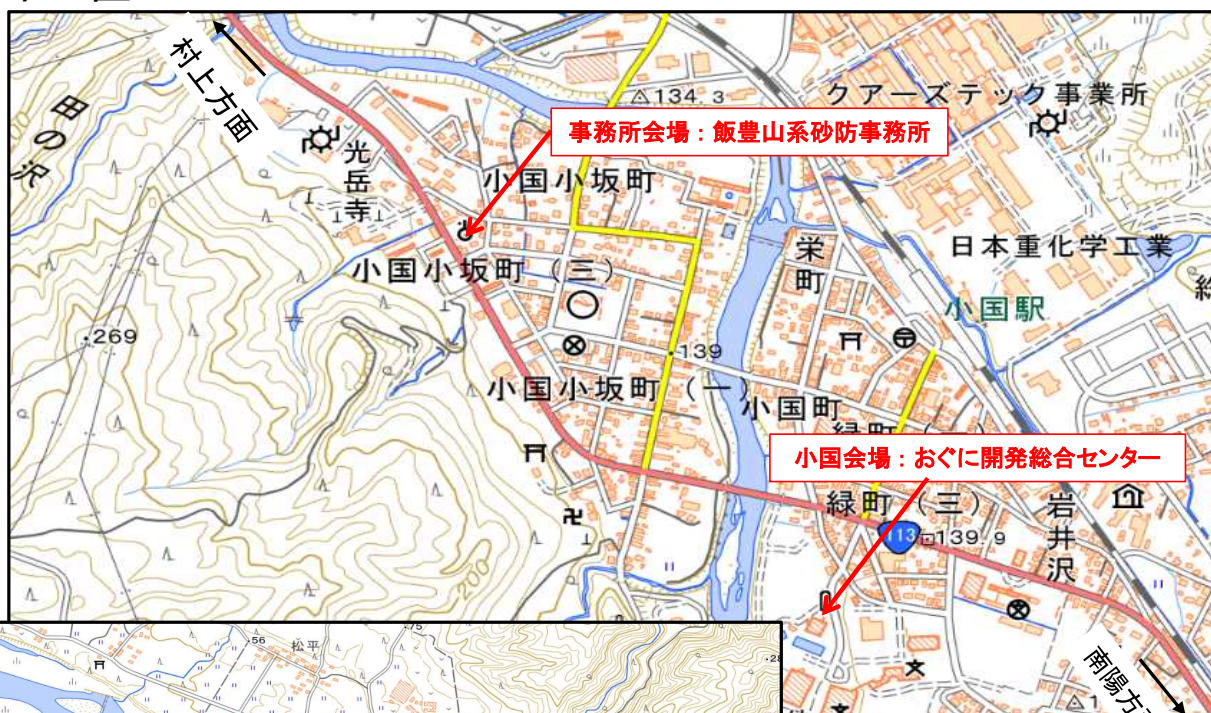
・閉会挨拶

飯豊山系砂防事務所工事安全対策協議会 副会長

同時発表記者クラブ
・山形県政記者クラブ
・新潟県政記者クラブ
・新県政記者クラブ
・各種専門紙

問い合わせ先
電話:0238-62-2566(代表)
副所長(技術) 金子 秀樹(かねこ ひでき)
工務課長 梅田 ハルミ(うめた はるみ)
※本資料は事務所ホームページ(<http://www.hrr.mlit.go.jp/iide/>)でもご覧いただけます

会場位置



※発表・講演等は全て事務所会場で行います。
 記者対応は、事務所会場のみで可能。
 小国会場及び関川会場は、聴講者のみの参加となっており、撮影のみ可能。
 また、当日審査・表彰は行わないため、例年行っている表彰状授与、記念撮影は行いません。

(参考)

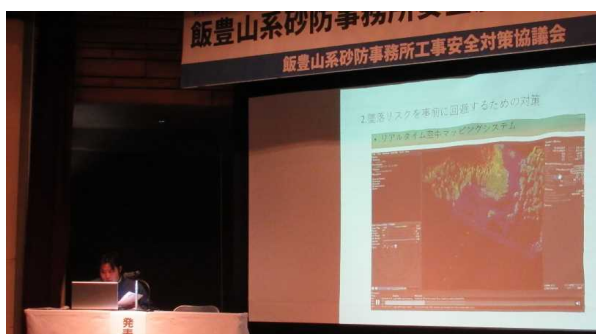
- ・ 昨年の状況（会場及び開催方法は昨年と異なります）



会場の状況



会長挨拶



論文発表状況



講演状況

(参考)

(1) 飯豊山系砂防事務所工事安全対策協議会の構成

飯豊山系砂防事務所(発注者)並びに当事務所発注の工事及び現場を伴う業務委託の受注者で構成されています。

(2) 本発表会について

飯豊山系砂防事務所工事安全対策協議会においては、平成元年度より施工技術の向上に資することを目的として「施工研究発表会」を開催していましたが、平成8年に蒲原沢で発生した土石流災害で砂防工事従事者に被害が発生するなどの災害を鑑み、平成16年度からは安全対策を主題とした「安全施工研究発表会」に改めて開催しているところです。

(3) 本発表会の参加予定数

事務所、関係者 13名

受注者会員 22社 30名 計 43名

(4) 発表論文について

協議会の会員に対し、論文を募集し、応募のあった9題の論文について発表します。

(5) 論文の表彰について

審査委員(協議会役員による)の審査により優秀論文を選定し、優れた論文を表彰します。(優秀論文選定・表彰は後日)